



# 蓬田

yomogita village

広報



目次

- 新年のごあいさつ ..... 1
- 新型コロナウイルス感染症対応施策 ..... 2
- 村の出来事 ..... 3
- 総合カレンダー ..... 5
- こんにちは！保健師です ..... 7
- お知らせ ..... 8
- 運動教室のご案内 ..... 11

広報 よもぎた 2023 Jan No.597

令和5年1月発行 編集発行 蓬田村総務課 企画財政班 TEL 0174-27-2111 FAX 0174-27-3255  
〒030-1211 青森県東津軽郡蓬田村大字蓬田字夕越1番地3 蓬田村ホームページ <https://www.vill.yomogita.jp>

## 高齢者を対象とした運動教室のご案内

よもっと元気スポーツクラブでは、今年度から3年間にわたり青森県の(スポーツでみんなを元気に)健康力アップ事業の委託を受け、村民の健康増進につながる事業を実施していきます。

今年度は高齢者を対象に、運動不足解消を目的とした運動教室を8月から全12回実施しています。講師は宮本地区出身で健康運動指導士の稲葉亮太さん。会場は、毎週木曜日にふるさと総合センターで

行われているいきいきなどわどサロンや、各地区の公民館で行われている百歳体操の場を予定しています。自分の体の状態に合った無理のない運動を行いますので、お気軽にご参加ください。

■いきいきなどわどサロンでの開催予定日時

- 1月19日(木) 午前11時～正午
- 2月9日(木) 午前11時～正午

▶問い合わせ 教育課 31-3111



(講師) 稲葉亮太さん  
宮本地区出身。健康運動指導士として幅広い年代に適した運動指導を行っています。

11月17日(木)、いきいきなどわどサロンで行われた第3回の運動教室では、23名が参加し、太ももや腹筋を使った全身エクササイズを行いました。

## 1月29日(日)青森冬の暮らしセミナーを東京で開催します！

青森県へ移住したい方や青森県と関わりたい方、興味がある方を対象に、青森県の冬の暮らしのリアルがわかる無料セミナーを開催します。

セミナーでは、先輩移住者による青森での冬の体験談を聴くことができるトークイベントや、20以上の参加市町村による会場・オンラインでの市町村PRタイムなどのプログラムをご用意しています。

移住を検討しているご親族、ご友人など興味がある皆さまにぜひお知らせください。

詳細はQRコードからご確認ください。



【こんな方におススメ】

- 青森県に帰りたけれど、冬の暮らしが不安な方
- 青森県での冬の暮らしに興味がある方
- いつか移住した時のために冬の暮らしについて、イメージしておきたい方

■日時 1月29日(日) 午後1時～午後4時

■会場 秋葉原 UDX ギャラリー  
(東京都千代田区外神田 4-14-1)

▶問い合わせ  
青森県地域活力振興課移住・交流推進グループ  
☎ 017-734-9174



## 明るく平和な一年になりますように！



2023 No.597

おねがい  
乾燥機のかわりにこたつを使い、火災になった例もあるのでやめましょう。

1月  
雪下ろしをするときは  
引込線に注意しましょう。

あんぜん。きつく。あんしん  
東北電気保安協会

# 新型コロナウイルス感染症対応施策

令和4年度の7月臨時議会から11月臨時議会までに議決された、新型コロナウイルス感染症の対応施策をお知らせします。各事業は、令和5年3月末までに完了する予定です。

## 全世帯へ燃料費等を助成

申請が必要

コロナ禍において原油価格・物価高騰の影響を受ける村内の全世帯に、燃料費等を助成しています。

■対象世帯 1,141世帯

基準日（令和4年9月1日）時点で蓬田村に住民登録がある世帯

■申請期限 令和5年2月28日（火）まで

■助成金額 1世帯 5,000円

※申請の際は、本人確認書類等を忘れずに添付してください。添付書類に不備がある場合は、支給が遅れます。

▶問い合わせ 役場 健康福祉課 ☎ 27-2113

## 病虫害防除の農家負担分を助成

新型コロナウイルス感染拡大による燃料費や資材の価格高騰への対策として、水稻農家107戸に対し、病虫害防除の農家負担分、約2千万円を助成します。



▶問い合わせ 役場 産業振興課 ☎ 27-2115

## よもぎ温泉に燃料費を助成

コロナ禍の物価高騰対策として、よもぎ温泉に対し、燃料費の高騰分、約430万円を助成します。



▶問い合わせ 役場 健康福祉課 ☎ 27-2113

## 介護事業所に支援金を支給

食費や光熱水費等が高騰する中で、介護サービス利用者に価格転嫁することなく介護サービスを続ける事業者の負担を軽減するために、サービス種別に応じた支援金を支給します。

■対象者 村内の4箇所の介護事業者

※利用者負担の額を引き上げた場合は対象外

■対象経費 利用者負担額を引き上げることなくサービスを維持するために負担した経費

■支援金額 4事業者総額717万円

▶問い合わせ 役場 住民課 ☎ 27-2112

## 農業水利施設の電気料を助成

農業の物価高騰対策支援として、農業者が構成員となる蓬田村土地改良区の農業水利施設の揚水ポンプの電気料高騰分、82万円を助成します。



▶問い合わせ 役場 建設課 ☎ 31-0075

## 蓬田保育園に燃料費と給食材料費を助成

コロナ禍の物価高騰対策として、蓬田保育園に燃料費と給食材料費の高騰分、約105万円を助成します。



▶問い合わせ 役場 健康福祉課 ☎ 27-2113

# 謹んで新年のご挨拶を申し上げます

蓬田村長 久慈 修一



令和5年（2023年）の年頭に当たり謹んで新年のごあいさつを申し上げます。  
昨年中は、村政の推進にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年を振り返れば、地球温暖化の影響で、日本各地で水害や土砂災害などの自然災害が多く発生しました。青森県内では初めて線状降水帯が発生し、深浦町、鯉ヶ沢町を中心に津軽地方で大雨による大きな被害が出ました。我が村でも、8月3日から12日の集中豪雨で、床下浸水や農作物被害、河川・道路・農業用施設などに被害がありました。幸いにして生命や家屋倒壊などの被害がなく、安心したところでもあります。被災された皆様には、衷心よりお見舞い申し上げますとともに、できるだけ早く復旧・復興すべく努力しているところであり、皆様のご協力とご理解をお願い申し上げます。

また、昨年も新型コロナウイルスにより日常生活が振り回された一年でした。1月には、感染が収まったかのように見えたが、その後感染を繰り返して、現在第8波の最中にあると言われています。感染症予防のため、マスクの着用や3密回避などの対策を行うとともに、ワクチン接種が進められ、現在、65歳以上の方は5回目の接種を行っているところです。今冬は、インフルエンザとの同時流行

### 一、役場庁舎の建設

全ての村民が利用する役場庁舎の建設は、村の地域づくりの中心となる事業として位置づけられております。今の村民だけでなく、将来世代に引き継ぐ貴重な財産でありますので、村民の英知を結集して推進する必要があります。令和2年に庁舎建設検討委員会を立ち上げ、国道280号バイパスを挟んでグリーンタウンの海側に建設予定地を決定し、昨年は村民（中学生以上）の皆様のご協力を得て、

が予想されており、ワクチン接種をしないと大流行することがあると言われております。昨年12月に国内製薬会社の治療薬が開発されましたが、重症化する可能性は捨てきれません。できるだけワクチン接種をして、これまでどおりの「感染予防対策を続ける」以外に方法はあります。これまでの村民の皆様のご努力と高齢者福祉施設関係者や保育園・学校関係者などの献身的な予防対策には感謝申し上げます。引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

このような中、およそ3年間は各種イベントを控えてまいりましたが、新型コロナウイルスに負けるわけにはいきません。今年には感染症対策をとりながら、いろいろな事業を実施して参る所存であります。次に、今年の主たる事業の目標を申し上げます。

一、農・漁業の振興  
一昨年から新型コロナウイルスの影響で、米価が低くなっており、以前から米価は、市場制の導入と人口減少により不安定となること予想されてきました。しかし、農業は本村産業の根幹であり、このことによって農業者が営農意欲を失わないよう村独自で救済事業を展開してきました。今年も、タマネギなどの高収益作物等への転換を進めるとともに、災害に備えて農業収入保険加入を促進してまいります。また、ホタテ貝養殖残渣堆肥を活用して水田農業グリーン化事業（化学肥料を減らした農業）を推進するべく努力してまいります。

漁業については、昨年産のホタテの価格が順調に推移し、水揚金額も伸びました。しかし、昨年7月頃に稚貝になるラーバの発生率が平年の30%前後であることが判明し、令和5年産の稚貝の確保が難しくなっています。今年の水揚げは減少すると思われ、対策が必要となります。ナマコなど他の魚種の栽培漁業を推進して所得の安

定を図るとともに、漁業収入安定対策共済（積み立てプラス）加入を引き続き推進してまいります。

長年の希望だった蓬田中学校校線の道路拡幅事業を12月までに完成することができました。ご協力いただきました地権者及び関係者の皆様にご感謝申し上げます。拡幅により交通量も増すこととなりますので、みんなで安全な通学環境を確保し、交通安全に努めてくださるようお願いいたします。今後は、中学校踏切から280号バイパスまでの拡幅工事を予定しております。

### 三、道路整備

主たる施策を掲げましたが、この他にもたくさんあります。この蓬田村をさらに発展させるべく、職員一同、一丸となって村政を推進してまいりますので、本年もご支援とご協力をお願い申し上げます。本年も皆様にとって健康で希望に満ちた一年でありますことを祈念申し上げて新年のあいさつをいたします。



## 11/28 地域づくりについて意見交換

### 令和4年度知事との元気まるごとトーク

東青地域で活動する方々と知事が意見交換を行う「知事との元気まるごとトーク」が外ヶ浜町中央公民館で開催されました。当村からは社会福祉協議会の田中利明事務局長が出席し、生活支援の取り組みや今後の活動について話しました。三村知事は「現場型の福祉のあり方を提案してくれている。これからの上磯が楽しみだ」と述べました。



▲1月に常設の通いの場を開設することも話しました

## 11/29 福祉の向上のために

### 商工会・青年部・女性部から福祉施設に寄贈

蓬田村商工会・青年部・女性部は、活動の収益金の一部を使って村内4つの福祉施設にタオルや洗剤等を寄贈しました。グループホームよもぎた、蓬生園、玉松ホーム、グループホーム逢々で贈呈式が行われ、青年部と女性部の代表者がタオル等を手渡すと、施設職員は「毎年ありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。



▲グループホーム逢々での贈呈式の様子

## 11/30 地域福祉の更なる推進へ

### 第40回蓬田村社会福祉大会

ふるさと総合センターで、3年ぶりに蓬田村社会福祉大会が開催されました。田中武会長から社会福祉の発展に功績のあった方々に表彰状が贈られ、受賞者代表の越田守さんは「地域に暮らす人々の生活が豊かになることを願って地域福祉活動に参画していくのでご指導、ご支援をお願いします」と謝辞を述べました。



▲表彰状を受け取る越田守さん（右）

## 12/4 冬は室内で体を動かそう

### 子ども会冬季レクリエーション大会

今年の子ども会冬季レクリエーション大会は、東青地区の育成者研修会を兼ねて行われました。会場の農業者トレーニングセンターには、村の親子30名と青森市の親子17名が集まり、ボールや図形パズルなどを使った遊びや、最近話題となっているモルックというスポーツを楽しみました。終了後には、漁協女性部から昼食が提供されました。



▲穴を目掛けてボールを転がす子どもたち

## 11/10 入学準備が始まりました

### 就学時健康診断

ふるさと総合センターで、蓬田小学校へ入学予定の子どもを対象とした就学時健康診断が行われました。対象となる男児10名、女児5名の計15名は、受付で「こんにちは」と元気にあいさつした後、安全帽のサイズ確認をしました。健診が始まると静かに並んで順番を待ち、歯科・内科・視力・聴力検査などを受けました。



▲先生の話をよく聞いて健診を受けました

## 11/17 あたたかい善意に感謝

### 青森銀行従業員組合が図書カードを寄付

蓬田中学校の図書購入費用として、青森銀行従業員組合から10万円分の図書カードを寄贈していただきました。同組合は、昭和55年から社会貢献活動として「ありがとう運動」を行っており、昨年度から県内の中学校へ図書カードを贈呈しています。いただいた図書カードは蓬田中学校の生徒のために有効に活用させていただきます。



▲教育長室で図書カードの寄贈式が行われました

## 11/22 五輪銀メダリストが直接指導

### 柔道のメダリストが蓬田中学校で特別授業

蓬田中学校2年生を対象に、2012年ロンドンオリンピックの柔道銀メダリスト、中矢力さんによる特別授業が行われました。全日本柔道連盟が実施している事業で、中学1年から授業で柔道を学んでいる生徒たちは、受け身や固め技のコツを教わりました。また、投げ技にも挑戦し、生徒たちは貴重な体験を楽しんでいました。



▲中矢さんの説明を真剣に聞く生徒たち

## 11/24 健康増進に活用します


### 明治安田生命保険相互会社が寄付金贈呈

蓬田村と6月に「健康増進に関する連携協定」を締結した明治安田生命保険相互会社から、10万円の寄付をいただきました。役場で行われた贈呈式で、青森支社の海老原勉市場統括部長から目録の贈呈を受けた久慈村長は「協定を締結してすぐの寄付に感謝します」とお礼の言葉を述べました。寄付金は、住民の健康増進保健事業に活用します。



▲海老原部長（左）と久慈村長（右）

イベント等は中止・延期となる可能性があります。

日	月	火	水
1 ○元旦	2	3	4
8	9 ○成人の日	10 ◆障がい者生活訓練教室 ふ	11 ◆村民スキー教室（～13日） 
15	16	17 ◆障がい者生活訓練教室 ふ	18 ◆英会話教室 18:00～ ふ 
22	23	24 ◆障がい者生活訓練教室 ふ	25
29	30	31 ◆障がい者生活訓練教室 ふ	


- 行事開催場所
- ふ … ふるさと総合センター
  - 役 … 蓬田村役場
  - ト … トレーニングセンター
  - 診 … 蓬田診療所
  - よ … よもぎ温泉
  - ク … 総合グラウンド

- ごみ収集日
- 北** … 蓬田・宮本・郷沢・瀬辺地・広瀬・高根  
**南** … 中沢・長科・阿弥陀川・ぐっと町会
- ※ごみは収集日当日の朝 6:30 までに出してください。  
※粗大ごみは収集場所に出さないでください。  
▶問い合わせ 健康福祉課 ☎ 27-2113 (内線 402)

○ジョアンの英会話教室  
Let's enjoy English ♪

次回は 1月18日 (水)

時間：午後 6 時～  
場所：ふるさと総合センター  
☎ 31-3111



木	金	土
5 ◆書き初め大会 9:30～ ふ	6	7
12 ◆いきいきなどわどサロン ふ	13	14 ◆二種混合 (ジフテリア・破傷風) 予防接種 8:30～11:30 診
19 ◆いきいきなどわどサロン ふ ◆子育てサークル ふ	20 ◆1歳6か月児・2歳児 健康診査 12:45～ ふ	21
26 ◆いきいきなどわどサロン ふ ◆子育てサークル ふ ◆こころのサロン ふ	27	28

- 障がい者生活訓練教室 (毎週火曜日)  
※第3火曜日は理学療法士が来ます
- 障害者手帳をお持ちでバス停まで通える方が対象です。送迎バス有。時間等の詳細はお問い合わせください。  
▶問い合わせ 健康福祉課 ☎ 27-2113 (内線 404、405)

- いきいきなどわどサロン (毎週木曜日 10:00～14:00)
- 65歳以上のシニア世代を中心にどなたでも利用できます。各自で会場へお越しください。詳細はお問い合わせください。  
▶問い合わせ 住民課 ☎ 27-2112 (内線 302)

# 総合カレンダー 2023 1月

## 戸籍の窓口

【11月受付分】(敬称略)

### ■ご冥福をお祈りします

- 松本 カチエ 87歳 (長 科)
- 青木 竹男 73歳 (阿弥陀川)
- 伊藤 久江 93歳 (阿弥陀川)
- 福田 フサ 94歳 (郷 沢)
- 稲葉 武 86歳 (高 根)

### ■蓬田村の人口 (11月30日現在)

区分	人口	前月比
総人口	2,590	- 6
男	1,255	- 4
女	1,335	- 2
世帯数	1,134	- 4

## 令和5年度認定こども園の入所手続きについて



- 提出期間 令和5年4月1日からの入所（園）を希望の場合は、令和5年2月1日（水）から2月17日（金）までに下記書類の提出をお願いします。  
※ただし、年度途中の入所は随時受け付けております。
- 提出場所 役場 健康福祉課
- 申込書配布 ◎新規入所の方・・・1月10日（火）から役場窓口で配布します。  
◎継続利用の方・・・1月中旬頃、現況届を配布します。
- 提出書類 令和5年度4月1日時点での状況（見込み）でご記入ください。

1	新規	新規支給認定申請書 兼 保育利用申込書
	継続	継続施設型給付費・地域型保育給付費等現況届
2	在職（内定）証明書または保育を必要とする事由が証明できるもの （母子手帳の写、通院（入院）証明書、被災・罹災証明書、就労予定申立書等）	
	以下、該当する方のみ提出してください	
3	令和4年1月1日時点で村内に住所の無い方は前住所地で発行している 児童の扶養義務者（父・母）の令和4年度所得課税証明書が必要です。（市町村税がわかるもの）	
4	児童本人または同居者が、身体障害者手帳・愛護手帳等をお持ちの方は、手帳のコピー	
5	家庭状況等に変更が生じた方は支給認定変更申請書	

※就労の場合、保育が必要と認められる要件は、「月48時間以上」となります。  
また、家庭の就労実態に応じて保育所等の利用時間が標準時間と短時間に分けられます。

- 利用者負担額 利用者負担額（保育料）は、市町村民税額によって算定されます。  
（保育料）の税額に変更があった場合は、利用者負担額（保育料）の変更が伴いますので、お知らせください。  
計算方法 また、毎年9月分から算定に用いる税額年度が切り替わるため、年度途中より利用者負担額（保育料）が変更となる可能性があります。詳しくは下記へお問い合わせください。

▶申込み・問い合わせ 役場 健康福祉課 ☎ 27-2113（内線403）

## 蓬田村成人風しん予防接種費用助成事業について



村では、風しんの抗体検査や予防接種に係る費用を全額助成する事業を行っています。風しんは感染者の飛まつ（唾液のしぶき）などによって他の人にうつる感染症です。妊娠初期の女性が風しんに感染すると、胎児が目や耳、心臓に障害をもって生まれてくる可能性があります。風しんからお腹の子どもを守るために、抗体検査・予防接種を受けましょう。

- 対象者
  - (1) 妊娠を予定または希望している女性及びその夫
  - (2) 妊娠をしている女性の夫
  - (3) 妊娠している女性の同居家族
 ※過去に風しん罹患歴がある方及びすでに2回以上予防接種を受けている方は除く。  
※詳細についてはお問い合わせください。

▶問い合わせ 役場 健康福祉課 ☎ 27-2113（内線403）

## 住民健診精密検査は受けられましたか？

今月のテーマ



7月に行われた住民健診の各種がん検診や特定健診等では精密検査となった皆さん。精密検査は受けましたか？  
要精密検査とは「疑わしいところがあるが、それが持続していれば問題です。もう少し詳しく調べましょう」ということで、要精密検査という結果になった人が必ずしも、がんや病気であるというわけではありません。異常がない人も多いのですが、実際にがんや他の病気が発見される場合もあります。

早めの予防と治療・重症化予防

身体が調子が悪くなくても、見えないところに病気が潜んでいる可能性もありますし、放置している間に悪化し、働きなくなることもありま。早期には自覚症状がなく、症状が現れた時には悪化・進行してしまっている病気が少なくありません。精密検査を受け、早いうちに病気が見つかり、すぐに治療を開始すれば、完治することもあります。

精密検査を受けましょう

住民健診の結果が要精密検査であり、特に体調も悪くないから受けなくていいと思っている方や、以前に精密検査を受けたが異常がなかったため今年には受けないと考えている方、仕事や家事が忙しくて行く時間がないと思っっている方など、いるのではないのでしょうか。特定健診・がん検診問わず、要精密検査は見逃さず、受けたい方は、速やかに受けてください。また、ご家族でまだ受けていない方がいる場合は、声をかけてあげましょう。

個別健（検）診は 2月28日まで

蓬田村国保特定健診・後期高齢者健診・大腸がん検診・乳がん検診・子宮頸がん検診を今年度対象の方でまだ受けられていない方は、個別健（検）診を2月28日まで受けることができます。いずれの健（検）診も受診券またはクーポン券が必要となりますので、お手元がない方は担当課へお問い合わせください。

- 特定健診（村国保加入の40歳以上の方）
- 後期高齢者健診
- ▼問い合わせ 住民課 ☎ 27・2112

- 大腸がん検診（40歳以上の方）
- 乳がん検診（40歳以上の和暦偶数年生まれの方）
- 子宮頸がん検診（20歳以上の和暦偶数年生まれの方）
- ▼問い合わせ 健康福祉課 ☎ 27・2113

## 第21回ふるさと自慢わがまちCM大賞に出品しました

11月13日（日）、青森朝日放送主催の「第21回ふるさと自慢わがまちCM大賞」の審査発表会が青森県立保健大学で行われました。村が出品した「YOMOGITA キャンプ」は、役場の若手職員が中心となって制作したCMで、村の自然と豊かな食材でキャンプをする楽しい作品です。審査会の模様は12月30日（金）13時に放送されるほか、参加賞として年間30回のCMが放送される予定です。



「YOMOGITA キャンプ」のワンシーン

お知らせ

納税証明書の申請  
手続きについて

県税に関わる各種納税証明申請書類は、県庁ホームページからダウンロードできます。記入方法・本人確認書類等の案内もありますので、ご覧ください。

■申請書類一覧

- 自動車税（種別割）・継続検査用【軽自動車以外】
- 自動車税（種別割）・滞納がない旨の証明用【軽自動車以外】
- 納税証明願【自動車税（種別割）以外】【青森県建設工事等競争入札参加資格審査申請用】【青森県営住宅及び青森県特定公共賃貸住宅入居者資格審査申請用】
- ※自動車税（種別割）・継続検査用以外は、1件あたり県証紙400円の証明手数料がかかります。

▼問い合わせ 東青地域県民局県税課 納税管理課  
☎017-734-9970

中高年のための再  
就職支援セミナー

就職活動のポイントについて、45歳以上の方に特化した無料セミナーを実施します。

- 日時 1月24日（火）  
午後1時30分～午後3時
- 午後3時30分～個別相談
- 場所 リンクモア平安閣  
市民ホール 会議室
- 定員 20名
- ※当セミナーは雇用保険受給資格者の求職活動として認められます。
- ▼申込み・問い合わせ  
ネクストキャリアセンター  
あおもり  
☎017-723-6350

裁判所の  
情報公開手続

裁判所の情報公開とは、裁判所の保有する司法行政文書を開示する手続です。裁判所は情報公開法の対象外ですが、国民に対する説明責任の観点から、要綱等を定めて手続を行っています。

医療費適正化に向けた取組をしませんか？



国民健康保険の一人当たりの医療費は増加傾向にあります。医療費が増加すると、その費用を賄うために保険税の引き上げが必要となるかもしれません。日頃からの健康づくりを心がけるとともに、医療費の節約に努めてみませんか。

■セルフメディケーションをご存知ですか？

セルフメディケーションとは「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な体の不調は自分で手当てすること」です。以下のポイントを意識して健やかな生活を送り、医療費の節約につなげていきましょう。

- ①日頃からの適度な運動、栄養バランスのよい食事、十分な睡眠・休養で体の自然治癒力を高めておきましょう。
  - ②軽度な体の不調は、市販薬（OTC医薬品※1）を上手に活用しましょう。
  - ③毎年、特定健診を受けましょう。
- ※判断に迷うときは薬剤師等に相談しましょう。



（※1）OTC 医薬品とは、薬局・薬店・ドラッグストア等で処方せんなしで購入できる医薬品。

■セルフメディケーション税制をご存知ですか？  
薬局・ドラッグストアなどで購入した特定の医薬品（スイッチ OTC 医薬品※2）の合計が年間1万2千円を超えた場合に、超えた金額（8万8千円が限度額）について、その年の確定申告の総所得金額等から控除を受けることができます。  
※すべての医薬品が控除対象となるわけではありません。

※村の特定健診やがん検診、定期健康診断、予防接種などを受けているなど健康保持増進・疾病予防に取り組んで、確定申告をする方が対象です。  
（※2）スイッチ OTC 医薬品とは、医療用医薬品として用いられた成分が、OTC 医薬品に転換（スイッチ）された医薬品。

詳しくは厚生労働省等のホームページでご確認ください。



国民年金加入者のみなさまへ

■ e-Tax での確定申告等が簡単に利用できるように、社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の電子サービスを開始しました

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の電子データを、マイナポータルの「お知らせ」で受け取れる電子送付サービスを開始しました。令和5年1月からは、受け取った電子データを国税庁の提

供する e-Tax 等に取り込むことができ、簡単に確定申告や年末調整ができます。詳しくは、日本年金機構のホームページをご確認ください。

▶問い合わせ 青森年金事務所 ☎017-734-7495

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ



■かかりつけ医・薬局を持ち、お薬手帳は1冊に！  
「かかりつけ医」があると、体質や持病を理解した上で助言してくれたり、必要に応じて専門医を紹介してくれます。「かかりつけ薬局」があると、薬歴管理や飲み合わせによる副作用の防止、多剤処方による健康被害のリスク軽減など、健康管理をサポートしてくれます。複数の「お薬手帳」は、1冊にまとめて管理しやすくしましょう。

■交通事故等にあつたとき  
交通事故や暴力等、第三者の行為で負傷し、被保険者証を使って治療を受けたときは、お住まいの市町村へ届出してください。自損事故や、業務中の事故で労災が適用されない場合も届出が必要です。  
▶問い合わせ  
役場 住民課 ☎27-2112（内線304）または  
青森県後期高齢者医療広域連合 ☎017-721-3821

青森税務署より消費税インボイス制度説明会のお知らせ

令和5年10月1日より開始される消費税インボイス制度説明会を開催しますので、内容を確認のうえお申し込みください。

- 日時 1月30日（月） ① 10:00 ② 13:30  
2月21日（火） ① 10:00 ② 13:30  
3月3日（金） ① 10:00 ② 13:30  
3月17日（金） ① 10:00 ② 13:30
- 場所 アピオあおもり 大研修室1  
（青森市中央3-17-1）
- 申込 青森税務署 法人課税第一部門  
☎017-776-4294（直通）

■備考 開催日の2日前（土日祝日を除く）までに、事前予約が必要です（定員60人）。説明時間は①②とも1時間30分程度で、②は「免税事業者」向けの説明です。詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。  
※消費税インボイス制度とは  
令和5年10月1日から、複数税率に対応した仕入税額控除の方式として「適格請求書等保存方式」（インボイス制度）が開始されます。詳細は、国税庁ホームページの「消費税インボイス制度 特設サイト」をご確認ください。

B型肝炎訴訟  
無料電話相談会

す。開示の申出は、目的を問わず誰でもできますので、詳しくは裁判所ウェブサイト（情報公開・個人情報保護）をご覧ください。  
▼問い合わせ 青森地方裁判所総務課庶務係  
☎017-722-5421

■日時 1月21日（土）  
午前10時～午後6時  
■内容 B型肝炎被害対策東北弁護士団が、B型肝炎訴訟について、弁護士による無料電話相談を行います（通話料はかかりません）。  
■対象 B型肝炎患者またはその家族（患者が亡くなっている場合は、その相続人）

■電話相談の番号

☎022-266-9686  
☎022-266-9687

※予約不要  
▼問い合わせ B型肝炎被害対策東北弁護士団事務局  
（小野寺友宏法律事務所内）

☎0120-76-0152